

# 第2学年1組 生活科指導案

平成26年7月8日(火)2校時

場所:2年1組教室 指導者:教諭 田中真梨子

1 単元名 2年 生きもの大すき(教育出版 下)

2 単元について

- (1) 本単元は、学習指導要領の第1学年及び第2学年の内容(7)「動物を飼ったり植物を育てたりして、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもち、また、それらは生命をもっていることや成長していることに気付き、生き物への親しみをもち、大切にすることができるよう継続的な飼育栽培をする。」を受けて設定したものである。

本教材は、児童が自らの手で継続的に動物を飼ったり植物を育てたりすることを通して、身近な動物や植物に興味・関心をもち、それらが生命をもっていることや成長していることに気付くとともに、動物や植物を大切にすることができるようになることをねらいとしている。

- (2) 本単元にかかわる学習の系統は次の通りである。

1年	2年
げんきにそだて ・げんきにそだて ・なかよくなるう ・おはなしのじかん	生きもの大すき ・生きもの大すき ・生きものをさがしにいこう ・すみかを作ってあげよう ・よく見てみよう ・生きものをしょうかいしあおう ・生きものクイズ

- (3) 児童の実態

本学級は、男子11名、女子1名 計12名である。

全員が生き物を飼育した経験がある。本学級には、動物図鑑や昆虫図鑑など好んで読んでいる児童や、家庭で小動物を飼育してよく話をしてくれる児童がいる。カブトムシ、クワガタ、金魚、メダカは、半数以上の児童が飼育したことがあると答えており、生き物に対しての興味・関心は高いといえる。しかし、メダカやカニを教室で飼育した時は、はじめは積極的に世話をし意欲的にかかわったが、なかなか長続きがしなかった。また、生き物に対する知識はあっても、それが実際に体験から生まれたものでなく、書籍やテレビなどからの情報によるものだったり、おうちの人から聞いた情報だったりすることが多い。そこで、学級の児童には、今までの知識をこの単元において直接体験により裏付けさせ、どんな小さな生き物にも命があるということを実感し、これからの生活の中で生き物に対する接し方について考えられる子になってほしいと考えた。

3 仮説にせまる授業での取り組み

- (1) 問題設定の工夫(柱①)

- 危険性が少なく、比較的世話をしやすいこと、毎日のお世話が必要な生き物(メダカ・カニ・オタマジャクシなど)を飼育対象とし、一人一つ必ず育てるようにする。
- 前回の失敗(死なせた経験)を基に、飼育するための条件をしっかりと調べたり、確かめたりする機会を設ける。
- 生き物ランドづくりを糸口に、生き物の飼育につなげていく。

- (2) 自分の考えをもち、表現できる手立ての工夫(柱②)

- 何について調べるか確認したうえで、図書資料を使って十分に調べる場や時間をもたせる。
- 『生きものランド』を作り、常時飼育・観察を続けながら最後には1年生を招待し、「生きもの発表会」で学習してきたことを発信させる場を設定する。
- 自分で調べたことや気付いたことをワークシートにまとめ、発表の場を設定すると共に、友だちの意見にアドバイスをしたり、質問したりする機会を設ける。

- (3) 身近な生活や自然で理科を実感させる工夫(柱③)

- 食べ物・すみか・成長の様子などの視点をもたせ、自然や他の生き物と比較する。

#### 4 単元の目標

- 生き物とかかわりながら、生き物の生息環境、食べ物、体のつくりや行動の特徴などに気付き、身近な自然に目を向け、親しむことができる。
- 生き物の観察や世話をすることにより、生き物にも自分と同じように生命があり、成長していることに気付くことができる。また、上手に世話ができるようになった自分の成長に気付くことができる。

#### 5 単元の評価基準

(国立教育政策研究所作成の「評価基準の設定例」から)

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
①身近な生き物に関心をもって関わろうとしている。 ②生き物の育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって、世話をしようとしている。 ③育てている生き物に心を寄せ、繰り返し関わろうとしている、 ④生き物に親しみをもち、生き物を大切にしようとしている。	①育ててみたい生き物を選んだり決めたりしている。 ②生き物の育つ場所、変化や成長について考え、世話の仕方を工夫している。 ③生き物の立場に立って考え、世話の仕方を工夫している。 ④育ててきた生き物との関わりを振り返り、自分なりの方法で表している。	①生き物の特徴、育つ場所、変化や成長の様子に気付いている。 ②育てている生き物に合った世話の仕方があることに気付いている。 ③生き物は生命をもっていることや成長していることに気付いている。 ④生き物への親しみが増し、上手に世話ができるようになったことに気付いている。

#### 6 指導計画及び評価基準

	小単元の目標 (時数)	学習活動 ( ) 数字の番号は小単元内の各時を表す	評価基準 (評価方法)
第一次	生きもの大すき (1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生き物を見つけたり、つかまえたりした経験を出し合う。</li> <li>・校内の自然の中でどんな生き物を見つけたことがあるか発表する。</li> </ul>	関・意・態① (発言・行動観察)
	生きものをさがしにいこう (3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生きもの探しに行く場所や準備について話し合う。</li> <li>・友だちと情報交換しながら、生き物探検をする。</li> <li>・捕まえた生き物を持ち帰る。</li> <li>・どの場所にどんな生き物がいたかについてまとめ、気付いたことを発表する。</li> </ul>	関・意・態② (学習カード、行動観察) 思・表① (学習カード、行動観察) 気付き① (学習カード・発言)
第二次	すみかを作ってあげよう (3) 本時 (2/3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生き物のすみかについて話し合う。</li> <li>・買い方を図鑑や書籍、インターネットなど、様々な方法を使って調べる。</li> <li>・生きものに合ったすみかやえさについて、発表し、意見を交換しあう。</li> <li>・すみかを作って育てる。</li> </ul>	関・意・態② (学習カード、発言) 思・表② (発言・学習カード) 思・表③ (発言・行動観察) 気付き② (発言・行動観察)
第三次	生きものをしょうかいしあおう (3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が飼っている生き物を紹介しあうことについて話し合う。</li> <li>・自分が発見した生き物の不思議や秘密を話し合う。</li> <li>・飼っている生き物をよく観察して、不思議や秘密探しをする。</li> </ul>	関・意・態③ (行動観察) 思・表④ (学習カード・行動観察) 気付き③ (学習カード・発言)

	生きものクイズをしよう (2)	<ul style="list-style-type: none"><li>• 生き物たちの不思議や秘密を、絵に描いたり、カードにしたりしてクイズを作る。</li><li>• 1年生を生き物ランドに招待し、クイズ大会をする。</li></ul>	<u>関・意・態④</u> (行動観察) <u>気付き④</u> (発言)
--	-----------------	--	--

本時の学習（本時 5/12時間）

(1) 目標 今までに集めた生き物のすみかに関する情報や知っていることを基に、生き物にふさわしい環境について話し合い、生き物を大切に育てようとする意欲を持つ。

(2) 展開

過程	学習活動	○教師の発問や指示 ・ 予想される児童の反応 ※指導上の留意点	備考
つかむ 10分	1 本時のめあてをつかむ。(10分)	○前回、生き物を飼って、死んでしまったのはどうしてでしょうか。 ・すみかが良くなかったからです。 ・えさが良くなかったからです。 ・お世話の仕方が良くなかったからです。 ○新しく生き物を育てるためには、まずどんなことが必要ですか。 ・すみかを用意する。	
		生き物が長生きするようなすみかを考えよう。	
見通す 15分  深める 15分	2 ワークシートのすみかの絵を描く。(15分)  3 自分のすみかの設計図について発表する。(15分)	○では、みんなが飼いたい生き物のすみかの絵を描きましょう。 ※最初に教師がどのように描けばいいか例示する。 ※本時では、「すみか」について描き、えさについては本時以降に考えることを伝える。 ・このくらい水を入れるといいかな。 ・砂利は斜めにして陸を作るんだったな。 ※早く終わった児童には、終わった人同士で意見を交換し合うことを指導する。 ※それぞれの生き物について調べたことを交流し、生き物にふさわしい環境について、自分のワークシートに付け加えるなどしてまとめる。 ※思いつかない児童には、その生き物がどの場所にいたのか想起させるなど、すみかづくりのヒントを与えるようにする。 ○描いている時に、ちょっと悩んだ人はいますか。 ・水はどのくらい入れるといいか悩みました。 ・入れ物の大きさはどのくらいがいいか悩みました。 ・息ができるように体が少し見えるくらい水を入れるといいと思います。 ・1匹なら、入れ物はそんなに大きくなくてもいいと思います。	前時に使ったメモ ワークシート 生き物に関する本
		思・表②（ワークシート・発表） 【B基準】 育てる生き物に合ったすみかがあることに気付いている。 【A基準】 友だちが育てるすみかにアドバイスすることができる。	
まとめ 5分	4 授業の感想を発表する。	○今日の授業で分かったことや思ったこと、感想を発表してください。 ・みんなの意見を聞いて、すてきなすみかを作ろうと思いました。 ・早く生き物を育てたいです。	学習カード